

情報提供日	令和3年(2021年)7月7日(火)
問い合わせ先	広島市植物公園 管理課 在岡、濱谷 栽培・展示課 堀川、藤井 TEL 082-922-3600

アリと生きる植物展を開催

世界には「アリ植物」と呼ばれる、茎などを変形させて空洞を作り、その中にアリを住まわせる代わりに、外敵から身を守ってもらったり、糞や食べ残しを栄養として利用する共生の関係を築いているものがあります。アリ植物は東南アジアや南米、アフリカなどの熱帯地域を中心に500～700種類の存在が知られています。

広島市植物公園ではそのアリ植物の展示会「アリと生きる植物展」を**初開催します**。アリと共存する不思議な生態とその奇妙な形をぜひご覧ください。

なお、アリ植物だけの展示です。中に住むアリはいませんのでご了承下さい。

開催期間：7月17日(土)から8月1日(日)まで

場 所：展示温室及びフクシア温室の一部

協 力：伊藤蟻植物農園 (STRINGE PLANTS)

展示概要：アリノスダマヤやアリノトリデなどのアリ植物 90点程度を展示。

臨時売店：7月17日(土)、23日(金・祝)、24日(土)、8月1日(日)

講演会：7月24日(土) 展示資料館2階講堂 「その魅力と楽しみ方」

13:30～ **先着100名**

伊藤蟻植物農園の伊藤彰洋氏が「アリ植物」の魅力をより深く理解してもらうために講演を行います。

備 考：食虫植物展も同時開催し、植物と虫との微妙な関係を学んでいただけます。



(左上) ヒドノフィツム・フォルミカルム
(右上) ヒドノフィツム・フォルミカルムを切断したもの
(肥大した茎に出来た空洞の様子が分かる。)
(左下) ヒドノフィツムの一種

開園時間 午前9時から午後4時半まで(ただし、入園は午後4時まで)
入園料 大人510円、65歳以上・高校生170円、中学生以下無料
休園日 毎週金曜日